



©ASIAPRESS

ミサイル攻撃があった現場で、亡くなった同級生の遺影を見つめる子どもたち(2023年5月・ウクライナ中部・ウマニ)

ウクライナ写真展

～戦火の人びとを見つめて～

ウクライナへのロシア軍の侵攻が始まって2年、今もなお子どもを含む多くの民間人の命が奪われ続けています。兵庫県ユニセフ協会の協力のもと、現地の人々取材してきた玉本英子氏が撮影した写真を展示します。

3月7日(木) — 3月24日(日)

【会場】イーグレひめじ1階
イベントスペース

観覧
無料

撮影者：玉本英子氏 プロフィール

東京都出身。アジアプレス大阪オフィス所属。戦争や紛争地など戦火の中の市民を視点に伝える。イラク、シリアなど中東地域を中心に25年以上にわたり取材。2022年からウクライナ取材。ドキュメンタリー映画「ザルミーナ・公開処刑されたアフガニスタン女性」監督(2004年)。第54回ギャラクシー賞報道活動部門優秀賞(2017年)、第26回坂田記念ジャーナリズム賞特別賞受賞(2018年)。各地で平和と戦争を伝える講演会を行う。



ロシア軍のミサイル攻撃で破壊された住宅を取材する玉本英子氏(2022年6月・ウクライナ南部、ミコライウ・撮影：アジアプレス)

(主催) 公益財団法人 姫路市文化国際交流財団

〒670-0012 姫路市本町 68 番地 290 イーグレひめじ 3 階 TEL : 079-282-8950

Website : www.himeji-iec.or.jp Mail: info-iec@himeji-iec.or.jp

(協力) 兵庫県ユニセフ協会